

西岡見聞録

12月の西岡公園見どころは・・・

雪がふったり、霜がおりたり、西岡公園に冬が到来です。毎年11月末から12月上旬には池が結氷します。今年の結氷初日はいつでしょうか。森の中はすっかり落葉して園内は明るくなり、バードウォッチングがしやすくなります。鳥の声を聞いたら足を止めて辺りを探すと見つけられるかもしれませんね。ヤドリギやハリギリなどの実のついた木にもよく來るのでえさをついばむ姿を観察するのも楽しいですね。雪が降ると生き物の足跡などを見つけることもできます。夏の間もいたはずの動物でも雪の上に足跡がはっきりと記録されていると、ほんの少し前にここを通ったんだなと実感できてうれしくなります。この季節は雪も降ったりとけたりを繰り返すため、ご来園の際は滑りにくい長靴やスノーフーツなどがお勧めです。皆様のお越しをお待ちしております。

【ハシフトガラ】

日本では北海道でしか見られない鳥です。「チチ、ジージー」という鳴き声を聞いたらそばにいるかもしれません。白いお腹に黒いベレー帽をかぶったような頭と黒いのどが特徴で、冬の間はシジュウカラ、ヤマガラ、などのカラ類やシマエナガなどと一緒に群れ（混群）でいることが多いです。大きさはスズメより少し小さいくらいで、首をかしげてこちらを見るしぐさがとてもかわいいです。これは片方の目でよく見ようとするときのしぐさです。多くの鳥の目は顔の両側について一度に広い角度でモノを見ることが出来て、天敵を素早く察知するのにも役に立ちます。狩りをする側のタカやワシ、フクロウなどの猛禽類の目は正面についています。小鳥が私たちに注意を向けてこちらを見た時には、首をかしげて見つめられる具合になり、それにくわえて冬の寒さから身を守るために丸くボールのように羽を膨らませているさまを目にすれば、思わず笑みがこぼれます。さあ、冬の森の小鳥たちに会いに来ませんか。



【西岡公園で12月に見られる野鳥たち】
(日本野鳥の会 2019.12.1 札幌支部HPより)

コゲラ	ヒヨドリ
アカゲラ	ゴジュウカラ
ハシフトガラス	ミソサザイ
ハシフトガラ	ツグミ
ヤマガラ	スズメ
シジュウカラ	ハクセキレイ

西岡公園管理事務所からのお知らせ

【休館日について】

西岡公園管理事務所は12月から3月まで毎週火曜日と水曜日が休館日になります。お間違えの無いようご利用ください。

【年末年始のお休みについて】

12月29日から1月3日は年末年始のお休みとさせていただきます。ご了承ください。